

ニュースレター

NO. 20

June 19, 2017

大橋謙策氏から鈴木真理氏へ 平成 29・30 年度の執行体制決まる

平成 29 年 5 月 18 日（木）、本会の理事会・総会が開催され、かねて辞任の意向を表明されていた大橋謙策会長に代わり、鈴木真理氏（本会副会長、青山学院大学教授、神奈川県社会教育委員連絡協議会会長）が選任され、平成 29・30 年度の執行体制は次の通りとなりました。

- 会 長 鈴木真理（学識経験者、青山学院大学）
- 副会長 山崎清男（学識経験者、大分大学） 馬場祐次朗（学識経験者、徳島大学）
坂本 登（学識経験者、兼・常務理事）
大島峰夫（北海道、全国大会 29 年） 内海 隆（青森県、全国大会 30 年）
常務理事 坂本 登（学識経験者、兼・副会長）
- 理 事 清國祐二（学識経験者、香川大学） 金藤ふゆ子（学識経験者、文教大学）
" 大島峰夫（北海道、兼・副会長）
" 内海 隆（東北／青森県、兼副会長） 菅原敏元（東北地区／宮城県）
" 南山和聖（関東甲信越静／静岡県） 小池玲子（関東甲信越静／長野県）
" 畠平勝光（東海北陸／富山県） 西村覺良（東海北陸／岐阜県）
" 本城昌彦（近畿地区／京都府） 辻 敏弘（近畿地区／和歌山県）
" 近藤 剛（中四国地区／鳥取県） 田部雅彦（中 四 国／高知県）
" 森山喜代香（九州地区／宮崎県） 那須 勝（九州地区／熊本県）
" 河野順子（指定都市／熊本市） 上田幸夫（指定都市／川崎市）
- 監 事 田中謙二（会員外、真パートナーズ会計事務所代表税理士）
" 雲尾 周（会員、新潟市）
- 事務局長 林 洋子

役員のみなさん、今後 2 年間よろしくお願ひします。また、社会教育委員をはじめ関係者の方々には、役員との交流・一体感を深められ、本会＝社教連（一般社団法人全国社会教育委員連合）へのいっそうのご理解とご支援をお願ひします。

あ り が と う ご ざ い ま す

987 人から 3,588,100 円の善意が寄せられました

本年も引き続きのご協力をお願いいたします

昨年5月に開催された総会の決議を経て、同年6月末から、本会の組織の維持・継続のための「任意の寄附の募金（1口2,000円）」を呼び掛けてまいりました。

社会教育の推進・振興を図るうえで、本会（通称「社教連」）の維持・継続と活性化が不可欠であるとの呼びかけに対し、全国各地から数多くの賛同者が善意ある寄附を寄せられました。その結果、987人から篤志寄附が寄せられ、その総額は3,588,100円（平成29年3月末現在）となっております。

しかし、この額は、本会の組織の維持・継続にはけっして十分な額とはいえません。本年度も引き続き社会教育委員各位の篤志寄附に期待を寄せております。社会教育委員および関係者のご理解とご支援をお願いいたします。

秋 田 市 では

全国大会・地区大会から

ハーフ&ハーフと公募制

秋田市の社会教育委員は10名。任期は2年で、会議は年7回。

委員の構成は男女の構成が「ハーフ&ハーフ」となるよう心掛けられ、実際には女性6名、男性4名となっています。同市はまた一般公募制も導入しています。

「ハーフ&ハーフ」の精神は貫かれていても、公募制を採用していることもあつてか、時にそのバランスは、女性数が増えたり、男性数が多くなったりするようです。しかし、公民館や図書館の利用者数、各種学級講座の参加者数をみると、6割超が女性であることから考えると、こうした試みは評価に値する、と言えそうです。

計画立案に「夜会」も実施

秋田市の社会教育委員の活動の特徴的なことは「夜会議」が実施されたことでしょう。第4期中期計画の策定のために「乳幼児期」「青年期」「成年期」「高齢期」の人生の生涯ステージに沿って4部会を設け、4回の「夜会議」を開催。いずれもワークショップ方式で、現状の施策や今後の方策等について検討が進められました。

その後、各ステージの部会から1名の委員を選出して、策定部会委員会議（5回）を経て実際の中期計画の策定に至ったとのこと。

こうした本音で語るコミュニケーションを大切にしたいと、次期の計画作成の折にもワークショップ方式が採用される見通しとあります。

（出典：第57回全国社会教育研究大会大分大会開催要項の発表要旨）

全国大回，地区大会のお知らせ

平成 29 年度の「全国大会」と「地区大会」の期日と会場が決まりましたのでお知らせします。なお，詳細については，大会を主管する都道府県社会教育委員連絡協議会にお問い合わせください。

【全国大会】

第 59 回全国社会教育研究大会（北海道大会）

平成 29 年 9 月 11 日(月)～13 日(水) 北海道札幌市にて開催

【地区大会】

第 57 回北海道社会教育研究大会（北海道大会）

平成 29 年 9 月 11 日(月)～13 日(水) 全国大会と合同開催

平成 29 年度東北地区社会教育研究大会（宮城大会）

平成 29 年 10 月 30 日(月)～31 日(火) 宮城県仙台市にて開催

第 48 回関東甲信越静地区社会教育研究大会（静岡大会）

平成 29 年 11 月 16 日(木)～17 日(金) 静岡県沼津市にて開催

第 48 回東海北陸地区社会教育研究大会（富山大会）

平成 29 年 10 月 12 日(木)～13 日(金) 富山県富山市にて開催

平成 29 年度近畿地区社会教育研究大会（京都大会）

平成 29 年 9 月 7 日(木) 京都府京都市にて開催

第 40 回中国・四国地区社会教育研究大会（鳥取大会）

平成 29 年 10 月 26 日(木)～27 日(金) 鳥取県米子市にて開催

第 47 回九州ブロック社会教育研究大会（宮崎大会）

平成 29 年 11 月 9 日(木)～10 日(金) 宮崎県宮崎市にて開催

事務局からの **お 知 ら せ**

○「社会教育委員活動活性化セミナー」の募集

平成 29 年度「社会教育委員活動活性化セミナー」を募集します。

当事業では，セミナーの講師謝金等を本会が負担いたしますので，実施機関の経費軽減にも寄与するものです。実施に際しては，複数以上の市町村の社会教育委員に，参加を呼び掛けていただくことが条件となっております（ただし，呼び掛けた結果は問いません。）

事業の実施を希望される場合には，平成 29 年 7 月末日までに社教連事務局（電話 03-6380-8540）宛てご連絡ください。

○助成事業の募集

平成 29 年度の助成事業を募集します。

それぞれの地域で、地道に活動していて資金面で苦勞されている団体を応援します。わずかな額ですが、活発化への起爆剤になることを願って助成事業を行っていますので活用してみたいかがですか

申請できるのは、社会教育活動を進めている団体等とボランティア（個人も可）です。助成額は1団体あたり 30,000 円です。本年度も、本会からの助成枠は3団体となっております。募集締め切りは7月末日です。

活動資金の不足に悩んでいる団体等に、助成制度の利用をお勧めします。

詳細は社教連事務局（電話 03-6380-8540）宛てご連絡ください

○『改訂版 社会教育委員のための Q&A』を特別価格で販売

『改訂版 社会教育委員のための Q&A』を期間限定特別価格で販売します。（購入希望者は社教連に直接ご注文ください。書店を経由しますとこの価格でのお取り扱いができませんのでご注意ください。）

販売期間 : 平成 29 年 7 月 1 日～ 8 月末日

特別価格 : 1,000 円（税込み）（通常価格 1,296 円）

送料 : 5 冊以上無料

○機関誌「社教情報」次号（平成 29 年 9 月発行予定）の主な内容

特集 「社会教育委員の見える化」

主な内容

- ・ 巻頭言執筆者 大分県教育委員会教育長 工藤利明（以下敬称略）
 - ・ 特集執筆者 鈴木聖二，小池玲子，江頭明文，梨本雄太郎，富金原完
 - ・ 「社会教育委員 Q&A」…生涯学習の分野で NPO はどういう役割を果たしているのでしょうか？（神部純一）
 - ・ 「解説」…生涯学習政策・社会教育行政の一般部局化（山崎清男）
 - ・ 「このひとに聞く」…末吉里花氏（取材：清國祐二）
 - ・ 「リレートーク」…香川県，徳島県
- ぜひご購入ください。

発行 一般社団法人 全国社会教育委員連合（略称「社教連」）

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-6 日本弘道会ビル

TEL 03 (6380) 8540

Fax 03 (6380) 8541

<http://www.shakyoren.or.jp>

E-mail staff@shakyoren.or.jp